

<報道関係各位>

2014年11月4日

株式会社ハイファイブ クラフトジャム事業部

モールアートにシーズーやコーギーなど人気4犬種が新登場

よりリアルな表現を楽しむ大人向けのモールアートアイテム

株式会社ハイファイブ（滋賀県草津市／代表：キタナカアツシ）は、よりリアルな表現を楽しむ大人向けのモールアートアイテムとして人気の4犬種（シーズー、コーギー、ジャックラッセルテリア、ヨークシャーテリア）が作れるモール犬アドバンスAシリーズを開発。モールアートの認定指導者※1を通じて11月中旬より全国各地でワークショップを開催していく。

※1：認定指導者→日本知育モールアート協会と公益財団法人日本生涯学習協議会が認定する指導者のこと。



（上写真左からヨークシャーテリア、シーズー、ジャックラッセルテリア、コーギー）

今回のシリーズでは新しくモールと毛糸を組み合わせて使い、今までモールだけでは不可能だった長毛種のヨークシャーテリアも作れるようになったのが大きな特徴である。対象年齢は中学生以上から。各犬種共に60分ほどで完成する。サイズはそれぞれ手のりサイズ。先の細いペンチと目打ちを使いながら形を整え、ハサミで毛をカットし、よりリアルな表情を仕上げていく。

モール犬アドバンスシリーズについて、ワークショップの日程や価格などは会場によって異なります。

詳しくは下記のアドレスより認定指導者へ直接お問合せください。

◆全国のモールアート教室 <http://www.mogolmaster.jp/>

非公開のモールアート教室も多数あります。該当エリアがない場合はクラフトジャム事業部までお問合せ下さい。

→ お問合せ先 info@craftjam.jp

◆企画や取材に対するお問合せ窓口 TEL 077-565-4155 info@craftjam.jp

株式会社ハイファイブ クラフトジャム事業部 〒525-0026 滋賀県草津市渋川 1-6-20 2F



各犬種共に手乗りサイズ

◆簡単手作り工作 モールアートキットの特徴

- 1 : 手軽に楽しめる ··· 使う道具は少しで材料のモールも散らからないので準備や片付けが簡単
- 2 : 工作に最適 ··· モールは仕上がりや形が自由にアレンジできるのでオリジナリティを出せます
- 3 : 作り方を常に改善 ··· ワークショップでの現場経験を元にレシピのイラストや言い回しを改善

◆モール犬アドバンスA アトリエピックアップ

<アトリエ情報>

- アトリエ名 : Naoko Beads Collection
- 講師 : 西田 尚子
- 活動エリア : 大阪府(大阪市阿倍野区、大阪市中央区、堺市西区)
- ホームページ・ブログ URL :
<http://www.manabow.net/teacher/detail/no:TC05232>
- お問い合わせ先 :
 メール : naoko.beads@gmail.com
 電話 : 090-8529-9907

<アトリエ情報>

- アトリエ名 : モールアート*デコ巻きずし etc ··· *モモケル
- 講師 : モモケル (石原 当代)
- 活動エリア : 近畿 (西宮・大阪・神戸 etc ···)
- ホームページ・ブログ URL :
http://nishinomiya.areablog.jp/mogol_beat
- お問い合わせ先 :
 TEL : 090-5123-5526
 メール : momo.222neko@gmail.com

<アトリエ情報>

- アトリエ名 : 『らぶもーる☆』
- 講師 : まりんご
- 活動エリア : 滋賀県全域・京都市
- ホームページ・ブログ URL :
<http://ameblo.jp/love-mogol/>
- お問い合わせ先 :
 メール : ta2ta2-a3i3@nike.eonet.ne.jp

【参考資料】

◆開発者プロフィール モールアーティスト キタナカアツシ

1971年奈良生まれ。2児の父。レゴブロックで一人遊びばかりの幼少時代を経て、大学では建築を専攻。大学院では建築家がデザインした椅子の研究へと進み、レゴブロックのように部分から全体を組み立て、パーツの組み合わせによって多様な形を表現する手法を学ぶ。卒業後は、建築設計事務所を経て、商業デザイン、製品企画プロデュースの道へ。2009年にモール業界振興の相談を受けたことをきっかけに、モールの工作素材としての可能性に魅力を感じ、手軽で新しいアートとして楽しんでもらえる仕組みを作ることを決意。開発したモールアート作品は200種類以上。そのうち40種類が東急ハンズ等で市販されている。

2014年夏にはマレーシアペナン島で開催されたジョージタウンフェスティバルに招聘され地元の人たちや幼稚園、孤児院、インターナショナルスクールの子供達と1万6000個のハートを作り、千羽鶴のように吊り下げるストリートに展示した。

現在は本業である企画デザインの仕事をしながら「モールアートを通して人と人が出会う場を楽しく演出する」ことをテーマに、指導者の育成やモールアートの普及に努めている。今後は教育分野での情操教育や、医療福祉分野でのレクリエーションプログラム、ロボットとモールとのコラボレーションに取り組んでいきたいと考えている。

【主な活動実績】

映画「ナルニア国物語」の前売りノベルティに採用（2010）、NHK Eテレ「すてきにハンドメイド」出演（2011、2012）

岐阜清流国体関連イベント ワークショップ開催（2012）、モールで作るかわいい動物マスコット（NHK出版）出版（2012）

東急ハンズ全店舗企画バレンタインワークショップに採用（2013）、

フジテレビ系列「幽かな彼女（香取慎吾・杏・出演）」のノベルティに採用（2013）、朝日放送『LIFE 夢のカタチ』出演（2013）

サンフランシスコ チルドレンズクリエイティビティミュージアムにてワークショップ（2013）

阪急百貨店リサとガスパールを使ったクリスマスプロモーションに採用（2013）

マレーシアのアートイベント「ジョージタウンフェスティバル」にてワークショップ（2014）

【受賞歴】

キッズデザイン2010受賞

第五回京都文化ベンチャーコンペ 近畿経済産業局長賞、京都信用金庫賞受賞

毎月2回、東急ハンズ梅田11Fでモールアートのワークショップを定期開催中

◆開発の経緯

世界トップレベルの製造技術を絶やさないために開発されたモールアート工作キット

モールを製造する技術は昭和30年頃に欧米から伝わり、最盛期には産地の中心地であった京都だけでも200社を超える工場があった。しかし現在はほとんどが廃業しており次世代へ後継ぎのいる工場も全国で数社のみという状況である。そのような状況で、世界トップレベルの高品質なモールを製造する技術を先代が開発し、その後継者として技術を引き継ぐ若い職人が京都太秦にいる。密度が高く均一な太さのモールは、精度の高い作品を作るには必須であったが、そのことが伝わらず海外向けの低品質なモールに市場を奪われ、衰退の一途をたどっていた。この状況を打破するために開発されたのがこれらのモールアート工作キットシリーズである。この工作キットは、モールのふわふわとした肌触りや品質を実感してもらえるように可能な限り道具を使わず手だけで創作できるように作り方を工夫しているのが特徴である。

目指すは、オリガミのように日本のハンドメイドアートとして世界中で親しまれること

オリガミが日本の文化として世界中で親しまれているように、モールアートも日本発のハンドメイドアートとして世界で親しまれながら、世代や言葉の壁を越えてコミュニケーションのきっかけを作りたいと考えている。今後の展開として、博物館などにあるミュージアムショップでの販売だけでなく、福祉系施設でのモールアートワークショップの実施や、教育機関での知育教材としてアカデミックな展開も予定している。また海外からの問い合わせも増えてきているため海外向けに英語版の販売や作り方マニュアルのダウンロード販売やロボットとのコラボレーションも検討中である。